

蓬

広報

YOMOGITA

田

yomogita
village

蓬田ジャズフェスティバル

YOMOGITA

目次

- 蓬田ジャズフェスティバル・・・1
- 村の出来事・・・3
- お知らせ・・・5
- 戸籍の窓口、児童川柳・・・7



特集・蓬田ジャズフェスティバル

8月24日に行われた蓬田ジャズフェスティバル2013のオープニングを飾った蓬田保育園鼓笛隊。600人の大観衆を前に見事な演奏を披露しました。

10

2013 No.486



8/24

玉松台にジャズの音色が響き渡る

蓬田ジャズフェスティバル

蓬田村で初の試みとなる「蓬田ジャズフェスティバル2013」が8月24日、玉松台の特設ステージで開催され、約600人が国内外で活躍するミュージシャンの熱い演奏を楽しみました。

心地良い風が吹く中、響き渡る太鼓の音。蓬田村ねぶた囃子愛好会の演奏がフェスティバルの幕開けを飾り、続く玉松太鼓保存会の演奏と蓬田保育園鼓笛隊の演奏に、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。

午後1時、ピアノを弾く公務員・秋山実希（平内町職員）さんの演奏が始まり、続いて本県のアマチュア・ジャズグループ「ページ・ワン」が新沼謙治さんの「津軽恋女」のアレンジなどで観衆を沸かせました。さらにはジャズシンガーのグレース・マリーヤ率いる「グレース・マリーヤ・トリオ」が情感溢れる演奏と歌声で観客を魅了。最後は「スパニッシュ・



13:00 ~ 秋山 実希



14:00 ~ Page One





村の活性化につなげたいと考え、役場産業振興課から持ち上がったこの企画。古川村長の「過疎化していく村を守りたい」という一言に感動したという青森市のジャズ喫茶オーナー鳴海広さんの協力を得て実現しました。

鳴海さんは「小さい村だからこそ、誇りあるきらりと光る村にしてほしい」と期待を込めて話していました。

「過疎化していく村を守りたい」

約5時間半の充実したステージの途中には、大観衆を前に古川村長の挨拶と村のPR。蓬田紳装のスーツ仕立券やホタテ・トマトなど村の特産物が当たる抽選会も開かれ、会場は大盛り上がりとなりました。

青森市から来た男性は「近くにこんな美しい場所があるなんて知らなかった。フェスも手作り感があって良い雰囲気。来年もまた来たい。」と満足そうに話していました。



8/17 懐かしさを感じる2日間 夏の工芸学校 2013

8月17日(土)、18日(日)の2日間にわたり、村文化伝承館において夏の工芸学校が開催されました。

県内外から訪れた作家たちの手により、個性的な雑貨の販売、自然食で体に優しい食堂、ワークショップなどが行われ、館内はたくさんの人で賑わいました。古い木造の校舎とマッチした魅力的な作品に、会場は懐かしい雰囲気に包まれました。



▲館内に一歩足を踏み入ると木の匂いがします

8/30 交通事故の怖さを体感 交通安全キャラバン

子どもの交通事故防止を図るため、交通安全母の会連合会が蓬田小学校において交通安全キャラバンを開催しました。児童130名を対象に交通安全指導や、白バイへの乗車体験、シートベルトコンビンサーによる衝突体験を行いました。衝突体験を終えた児童は「予想以上のすごい衝撃だった」とビックリした様子で、シートベルトの重要性を理解する貴重な体験となりました。



▲衝突体験に悲鳴をあげて驚く児童たち

9/1 力強い走りで思いをつなぐ 第21回県民駅伝競走大会

「健脚でつなげ郷土の和と心」をスローガンに、第21回県民駅伝大会が青森市内33.8kmのコースで開催されました。当日は最高気温26.8度と走りやすいコンディション。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、村としては過去2番目の記録となる、2時間2分37秒でゴール。40チーム中34位、村の部6位という成績で幕を閉じました。

また、7区の越田知帆さんは、2大会連続での村の部の区間賞を獲得するなど、明るい収穫のある大会となりました。選手のみなさん、お疲れ様でした。

出場選手は次のとおりです(敬称略)

1区 小猿隼也(郷沢) → 2区 武井浩人(蓬田) → 3区 稲葉亮太(宮本) → 4区 小鹿功二(長科) → 5区 小鹿有咲(長科) → 6区 中村晃平(広瀬) → 7区 越田知帆(阿弥陀川) → 8区 佐藤友成(長科)



▲区間賞を獲得した越田知帆さん



▲全力を出し切った選手のみなさん



▲4区から5区へ

9/5

トマトを美味しく調理

すくすくよもぎっ子教室

子どもに食べる力を育むことを目的に、村ふるさと総合センターですくすくよもぎっ子教室が開かれ、約20名の親子が参加しました。

講師の今郁子先生の指導のもと、蓬田産ブランドトマト「華小町」を使ったスパゲティなどを作りました。参加者は「トマトの味がしっかり活かされていて、大変美味しい！」と大満足の様子でした。

子どもでも食べられる身近なトマトを使った料理に、ぜひみなさんも挑戦してみてください。



▲今先生から調理法を教わる参加者のみなさん

フレッシュソースのスパゲティ



〈材料〉4人分		〈下準備〉	
・スパゲティ	150g		
・華小町トマト	1パック	→	4～8つ切り (切るときに出た汁はとっておく)
・にんにく	1/4かけ	→	みじん切り
・たまねぎ	150g	→	縦半分にし薄切り
・ハム	3枚	→	1.5cm角切り
・塩	小さじ1/2弱		
・オリーブ油	大さじ1		
(飾り用)			
・華小町トマト	2個	→	1個を4つ切り
・ミント	少々		

〈作り方〉

- ① フライパンにオリーブ油、ニンニクを入れて弱火にかける。香りが出たらたまねぎを加えて中火でしんなりするまで炒める。
- ② トマトを汁ごと加えさっと炒め、蓋をして蒸し煮にする。水分が出てきたらハムを加えてトロツとするまで煮詰め、塩で味を調える。
- ③ スパゲティは熱湯(水1リットルに対して塩小さじ2)でゆでる
- ④ ③がゆであがったらざるにあけて湯を切り、②に加えて手早くソースをからめ、皿に盛る。
- ⑤ 上にトマト、ミントを飾る。

市販のトマトでもできるけど、蓬田産の甘みの強いトマトを使うと、酸味が抑えられて、とっても美味しくなるんだよ



「参加者募集」



村では、毎週木曜日の子育てサークルに併設して、保健師による子育て相談や子育てサポーターによる子育てアドバイス・子育ての仲間づくりなどをお手伝いしています。お気軽にご活用下さい。

これならできる！けんこう運動教室

チューブエクササイズ教室

～チューブで簡単筋トレ・ストレッチ～

メタボや生活習慣病を予防し、毎日を健康であり続けるため、健康な体づくりをはじめませんか？
汗ふきタオル、水分補給の飲み物をご持参の上、動きやすい服装、履き慣れた運動靴でご参加ください。

- 日時 10月28日(月) 午前10時～11時30分(受付は午前9時30分～)
- 場所 村ふるさと総合センター
- 内容 ゴムチューブを使って簡単・効果的に自宅でできるエクササイズを行います(ゴムチューブは教室終了後に参加者にプレゼントします)
- 申込×切 10月24日(木) ※当日の参加も受付します。
- ▶参加申し込み・問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎27-2111(内線234、244)



▲講師の健康運動指導士
トレーニングアドバイザー
小泉 洋 先生

医師による女性のための

こころの健康相談とこころのサロンのお知らせ

- 期 日：平成 25 年 10 月 18 日（金）
- 受付時間：午後 1 時 30 分から
- 場 所：蓬田村ふるさと総合センター 多目的ホール
- 担当医師：青い森病院 院長 平野 敬之 先生
- 当日の流れ

- 14:00～15:00 平野先生のこころのミニセミナー
「あなたの心の健康は大丈夫ですか？」
～そのつらさ、もしかしてうつ病のせいかもしれません～
- 15:00～16:00 平野先生のこころの健康相談・こころのサロン
相談は個室にて行いますので安心してご相談ください

こころのサロン

会場内でこころ安らぐコーヒー片手にほっとひと息つきませんか？BGMは「更年期にやさしい音楽」です



次のような症状のある方はお気軽にご相談下さい

- ・気分がゆううつ ・物事に集中できない
- ・何となくやる気がでない ・眠れない
- ・学校に行けない ・仕事に行けない
- ・家族のことで不安がある など

※相談料無料。セミナー・相談ともに実施日の3日前までに健康福祉課保健師まで申込みください。また、当日の申込みも受付いたします。

▶問い合わせ 役場 健康福祉課 保健師
☎ 27-2111（内線 234、244）

〈主催〉東青地域県民局地域健康福祉部保健総室（東地方保健所）☎ 017-739-5421

ご注意ください！

◎住民課よりお知らせです

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

整骨院や接骨院などで柔道整復師の施術を受けるときは、次のように保険証を使える場合と使えない場合がありますので、ご注意ください。

保険証を使えるとき

- ・医師や柔道整復師に、外傷性の骨折、脱臼、打撲及び捻挫等（いわゆる肉ばなれを含む。）と診断又は判断され、施術を受けたとき
- ※内科的要因によるときは使えません。また、骨折及び脱臼については、応急手当をする場合を除き、あらかじめ医師の同意を得ることが必要です。

保険証を使えないとき

- ・単なる（疲労性・慢性的な要因からくる）肩こりや筋肉疲労
- ・脳疾患後遺症などの慢性病や症状の改善の見られない長期の施術
- ・保険医療機関（病院、診療所など）で同じ負傷等で治療中のもの
- ・労災保険が適用となる仕事や通勤途上での負傷

施術を受ける時の注意

- ・負傷の原因を正確にきちんと伝えましょう
- ・療養費支給申請書の受取代理人欄（住所、氏名、委任年月日）には、原則として患者の自筆による記入が必要です。
- ・施術が長期にわたる場合は、内科的要因も考えられますので、医師の診察を受けましょう。
- ・領収書を受け取り、大切に保管しましょう。

▶その他ご不明な点は、青森県後期高齢者医療広域連合（☎ 017-721-3821）までお問い合わせください。

お知らせ

司法書士による 「無料法律相談会」

成年後見・相続・労働トラブル・借金問題について司法書士が無料で相談に応じますので、お気軽にお尋ね下さい。

■日時 10月1日(火) 4日(金) 午後5時から午後8時まで、および10月5日(土) 午前10時から午後3時まで

■場所 青森県司法書士会館 2階会議室

(青森市長島3-5-16)

☎017-752-0440

■主催 青森県司法書士会
※相談は無料ですが具体的な手続が必要になる場合には、別途費用がかかりますので相談員にご確認下さい。また、右記日時以外でも青森県司法書士会総合相談センター(☎0120-940-230)では、相談のご案内やご相談内容に応じたお近くの司法書士の

紹介を行っております。

▼問い合わせ

青森県司法書士会

(青森市長島3-5-16)

☎017-776-8398

全国一斉!法務局 休日相談所の開設

青森地方法務局では、法務局が所掌する登記、戸籍、国籍、供託、人権などに関する特設の無料相談所を開設します。

■開催日時 10月6日(日)

午前10時から午後4時

■会場 青森地方法務局(青森第二合同庁舎1階会議室)

■相談内容 土地建物の登記、相続、境界、国際結婚、離婚、家賃などの供託、遺言、近隣とのトラブル、お年寄りや子供のいじめなど

■担当者 法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

※平日は常時法務局で相談を受けています。

▼問い合わせ 青森地方法務局総務課長補佐 佐藤

☎017-776-6231

「介護就職Day in 青森」開催

ハローワーク青森では、11月11日の「介護の日」とタイアップし、福祉の仕事に係る就職面接会を開催します。詳しいお問い合わせや面接会参加希望者については、ハローワークまでお問い合わせ下さい。

■開催日時 11月8日(金)

午後1時から午後4時30分

■会場 ホテル青森3階「孔雀の間」

※参加事業所及び求人一覧表は、10月23日以降ハローワークにて配布予定です。

▼問い合わせ ハローワーク青森 職業紹介第2部門

☎017-776-1561 (内線42#)

募集します

『むつ小川原地域・ 産業振興財団』助 成事業募集

公益財団法人むつ小川原

地域・産業振興財団では、平成26年度の助成事業を次のとおり募集しています。

■募集事業名 平成26年度プロジェクト支援助成事業
■対象事業 ①人材育成②技術開発③商品開発④市場・販路開拓⑤観光開発⑥環境整備⑦スポーツ・文化交流など

■助成金 事業費の5分の4以内

■助成対象団体 自治体、産業団体、地域づくりグループ・組織など

■募集締切 10月31日(木) 必着

■応募方法 事業実施要望書に事業計画等を添えて申し込んで下さい。要望書の様式等については蓬田村役場総務課企画財政班、または財団にご相談下さい。また概要についてはホームページでご覧になれます。

▼応募先・問い合わせ
公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団(青森市長島2-10-4 ヤマウビル7F)

☎017-773-6222
(http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/)

農業用免税軽油の 交付申請を受付し ます

東青地域県民局県税部では、平成26年に使用する農業用免税軽油の免税証交付申請を受付します。

■受付期間 11月14日(木) 15日(金)の午前9時〜午後4時まで

■場所 県庁北棟3階の東青地域県民局県税部(青森市新町二丁目4番30号)

受付期間を過ぎて申請した場合は免税証の交付も遅くなりますので、受付期間は必ずお守りください。なお、提出書類は内容により異なります。詳細についてはお問い合わせください。

▼問い合わせ 東青地域県民局県税部 課税第一課
☎017-734-9976

